

ヒトが活きる
Business Creativeを



2024年9月期第1四半期 決算補足説明資料

2024年2月14日



BCC株式会社

- ✓ 主力事業であるIT営業アウトソーシング事業における大手IT企業への派遣需要は引き続き旺盛
- ✓ トップライン拡大のためにIT人材の採用と教育、リテンションがキーポイント
特に採用への重点投資がトップラインを拡大
- ✓ 既存事業の成長につながる新たな人事・組織戦略による人材育成強化と組織力の向上のための取組みが急務
- ✓ 次代の成長を見据えた新たな事業創造に向けた投資も開始
- ✓ もう一段上のトップライン拡大と中長期の成長を目指すためには、一度かがみこんででも成長投資を行うことが必要

BCC 3年ビジョン

当社は、次代の成長を見据え、企業価値の向上と強固な社内体制を実現します。IT業界における営業支援のリーディングカンパニーとしての着実な成長と新サービスの創造により新たな事業領域を開拓し、売上高 20億円を達成します。

そして、新たなビジネスを創造し、多分野でのDXを推進する「BusinessCreative」の実現に向けた礎を築きます。

中期経営基本方針

企業価値の向上と強固な社内体制の実現を通じて「トップライン（売上）の拡大」を行い、2026年9月期に目標売上高20億円を達成します。

2026年9月期売上高20億円、当期純利益1億円を目指す

2024年9月期
売上高14億円
当期純利益
3百万円

2025年9月期
売上高17億円
当期純利益
40百万円

2026年9月期
売上高20億円
当期純利益
1億円

目標達成のため、2024年9月期採用に注力

2024年9月期
派遣人数178名
採用人数62名

2025年9月期
派遣人数213名
採用人数52名

2026年9月期
派遣人数238名
採用人数46名

※派遣人数は各期末時点の人数です。

予算通り推移し、未経験・若年層のリスキリングを推進

- ✓ 売上高**292,372千円**（前年同期比8.7%増）
- ✓ 採用への重点投資を行い、セグメント利益**55,136千円**（前年同期比14.1%減）
- ✓ 第1四半期では過去最高となる**20名**の採用を達成
- ✓ 派遣取引社数は**30社**となり、派遣人数は**150名**（前年同期比14名増）
- ✓ 第1四半期に採用した20名のうち、**6名が派遣・業務請負で稼働中**

採用人数

9名  20名

派遣取引社数

27社  30社

派遣人数

136名  150名

左側記載：2022年12月末 右側記載：2023年12月末

予算通り推移し、引き続きヘルスケアDX推進モデルを構築中

- ✓ 売上高**41,047千円**（前年同期比16.4%増）
 - ✓ セグメント損失**565千円**（前年同期セグメント損失362千円）
 - ✓ 経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）地域DX支援活動型」を通じて、新たなビジネスモデルとなる**ヘルスケアDX推進モデル**を構築中
- 参考）経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）地域DX支援活動型」に採択（2023年4月10日IRリリース）
- ✓ レクリエーション介護士2級認定者数と介護レク広場会員数を合わせた介護関係者とのネットワークが**9万7千人**超に

osaka healthcare DX creation drive project

ヘルスケアDX新規事業の個別支援 DX支援メニュー PHRサービスの最新情報

大阪ヘルスケアDX創出推進事業 キックオフセミナー

ヘルスケアDX新規事業創出に向けて

ヘルスケア分野のDXは様々な商品・サービスが提供されていますが、まだまだ従来の商品・サービスは従来ベースでの提供が多く残っています。また、スマホアプリやWebベースの商品・サービスはヘルスケア分野の人にとって認知し、DX化、デジタル化の浸透率や課題があります。

本セミナーではヘルスケアDXを推進していくにあたっての先行事例や、今後スタンダードになると言われているPHR(Personal Health Record)サービスのトピックス等の最新の情報から、本事業の趣となるヘルスケアDX新規事業の個別支援にかかる事業の動向、また大阪で開催されているDX推進メニューの紹介と盛りだくさんで開催します。

※本セミナーは経済産業省が実施する地域新成長産業創出促進事業補助金(地域DX促進環境整備事業)の代表機関として開催いたします。

【対象】 医療、介護、福祉、健康分野において健康増進の観点につながる商品の開発やサービスの開発を行っている企業の方、もしくは企業がもっている方、DX推進事業をご検討の方

開催日時
2023.6.30(金)
14:00-16:30

定員 120名 先着順(先着順優先)

参加費 無料

場所
大阪産業創造館 4F イベントホール
(大阪市中央区本町 1-4-5)

主催 大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム
後援 経済産業省(地域DX推進環境整備事業) 大阪府(地域DX推進環境整備事業) 大阪市(地域DX推進環境整備事業)

※本セミナーの申し込みはフリーフォームを下記にご確認ください。

大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム事務局

<セミナー内容に関するお問い合わせ> BCC株式会社 総務課 担当: 橋本
Tel: 070-5087-9112

<会場に関するお問い合わせ> 公益財団法人大阪産業開発 総務課 担当: 山崎
Tel: 06-6271-0306

「大阪ヘルスケアDX創出推進事業キックオフセミナー」案内

osaka healthcare DX creation drive project

最新のAIの動向 薬局DX Healthcare Innovation Hub個別相談会

大阪ヘルスケアDX 創出推進事業フォーラム

ヘルスケアDXビジネスの進化に向けて

2024年
1月30日(火)
13:30-16:00

大阪産業創造館にてオンライン開催

定員 120名 定員 無料

・登壇者

株式会社エル・カミノ・リアル 代表取締役 木寺 祥友 氏

ファルメディコ株式会社 代表取締役社長 狭間 研至 氏

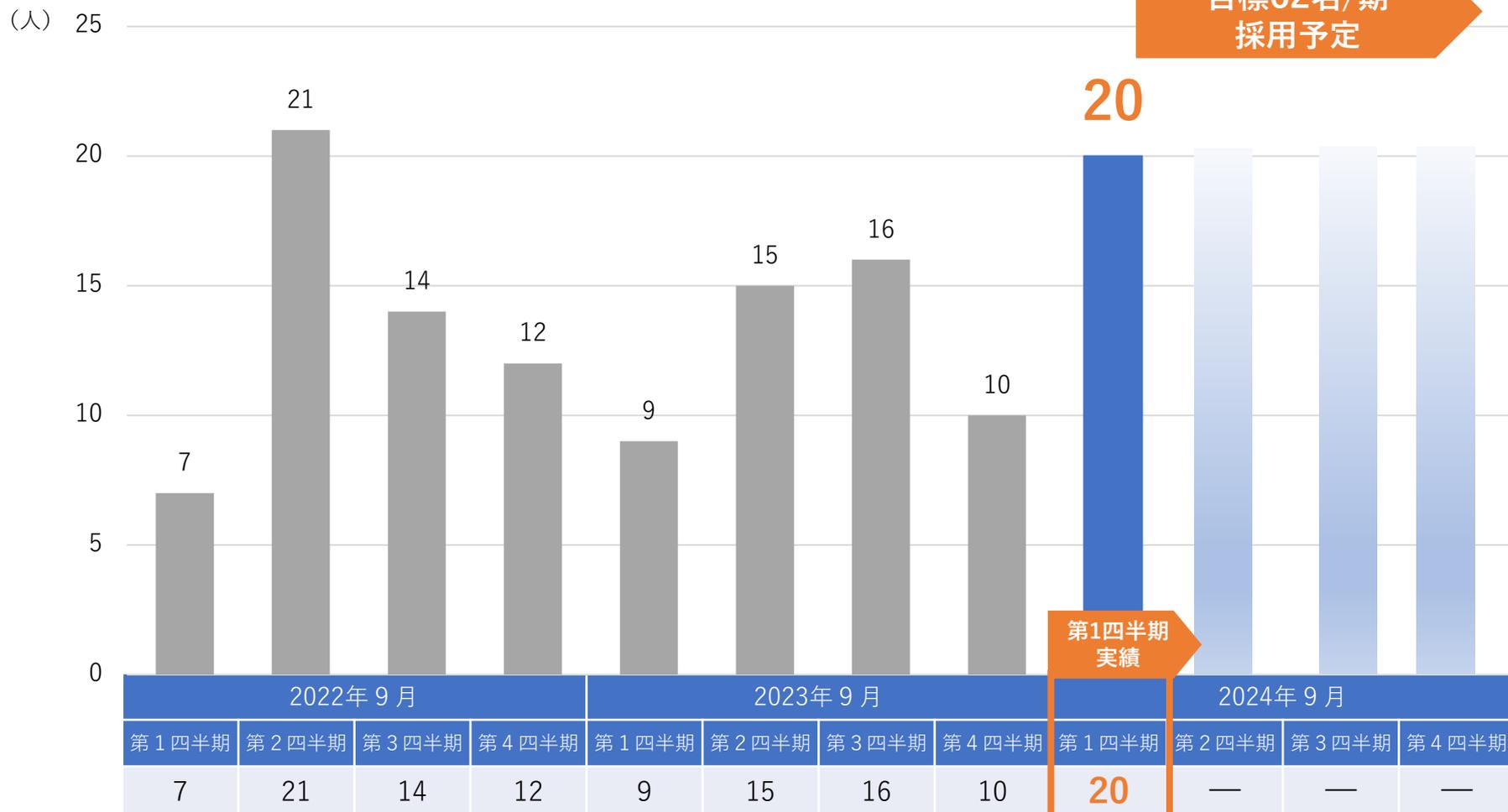
「大阪ヘルスケアDX創出推進事業フォーラム」案内

本補助事業への申請・採択の背景について

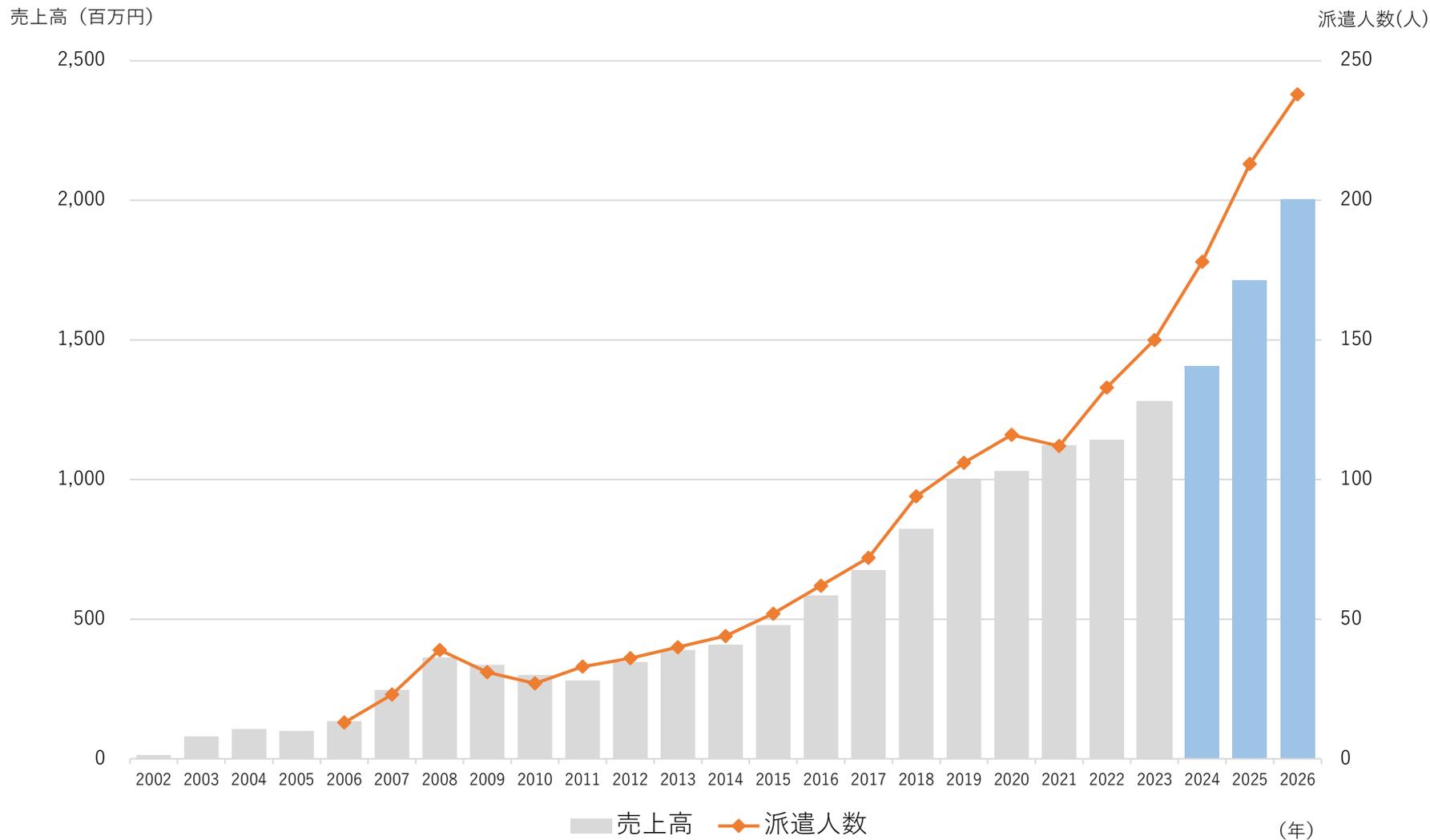
ヘルスケア産業において従来型の食・運動・睡眠等各種の健康サービスを提供する企業が様々にあり、近年のセンサー技術の進化やスマートフォンの普及により健康状態の可視化技術も多くリリースされています。しかし、デジタル系企業と医療・介護分野を中心としたヘルスケア企業の融合は進みにくく、それぞれの企業が独自の考えで事業を推進しているのが現状です。そのため当社では、デジタル系企業ではさらなるヘルスケア関連のニーズ深耕を、ヘルスケア企業ではアナログベースの事業構造をDX化していく必要があると考え、DX戦略策定、サイバーセキュリティ対策の支援等を行うものとして、本補助事業に「大阪ヘルスケアDX事業創出コンソーシアム」の代表機関として申請し、採択となりました。

※IRリリース 「経済産業省令和4年度補正「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業（業種等特化型DX促進事業））地域DX支援活動型」採択のお知らせ」（2023年4月10日）参照

旺盛な需要に対し、計画通りの採用を実現



売上高と派遣人数には強い相関性



第1四半期予算を達成 引き続き、中期経営計画に沿って採用を中心とした成長投資を実行

(単位：百万円)	通期予想		
	2024年9月期 (予想)	2024年9月期 第1四半期	進捗率 (%)
売上高	1,407	334	23.7%
IT営業アウトソーシング事業	1,239	292	23.6%
ヘルスケアビジネス事業	167	41	24.6%
営業利益	△19	△1	—
経常利益	4	△2	—
当期純利益	3	△2	—

IT業界における営業支援のリーディングカンパニーとしての顧客基盤の確立

●大手IT企業とのネットワークを強化し、配属人数を着実に増加

引き続き中長期的な成長を見据えた積極的な採用活動とともに、派遣先企業の新規開拓、既存派遣先企業への派遣増員により派遣人数を増加

●デジタルマーケティングによる新規顧客開拓

デジタルマーケティングを推進することで新規顧客を増やすとともに、既存顧客とのつながりを強化し、当社の知名度の向上を推進

※当社はデジタルマーケティングとして、オンライン上で顧客とつながるためにWebサイト、オンラインセミナー、ホワイトペーパー、Eメールマーケティング等を組み合わせた仕組みを構築しています。

これまでは、創業以来の10万件を超えるデータを基にしたテレアポ、訪問という営業手法を採っていましたが、デジタルマーケティングで網をはるように接触機会を増やすことで顧客の動向やニーズを得ることができるようになり、その履歴等のデータが蓄積され、次の営業に生かされていくPDCAを回すことが可能になっています。

ヘルスケア分野における官民ネットワークを活かしたヘルスケア分野参入企業のサポートの推進

●介護従事者とのネットワーク強化とヘルスケア関連施設等の受託拡大による官民ネットワークの拡大

レクリエーション介護士を中心とした介護関係者とのネットワークを強化し、ヘルスケア関連施設の受託拡大に向けた外部と連携した活動を展開。官民ネットワークを拡大することでヘルスケア分野参入サポートのプラットフォームを構築

※参考）当社が受託しているヘルスケア関連施設

「ATCエイジレスセンター」（設置者：大阪市、アジア太平洋トレードセンター）。国内最大級となる約5,000㎡の介護・福祉関連の常設展示場。地域密着のヘルスケア事業を展開。

「高石健幸リビング・ラボ」：（設置者：大阪府高石市健幸のまちづくり協議会）

アクティブシニア向けヘルスケア関連施設。高齢化の進展により増えゆく社会保障費を抑制することを目的として、民間企業や団体と連携して新たな製品・サービスの開発に取り組む。

●ヘルスケアDX事業モデルの構築による収益強化と地域展開

経済産業省「地域新成長産業創出促進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）地域DX支援活動型」を通じて、新たなビジネスモデルとなるヘルスケアDX推進モデルを構築。ヘルスケア分野参入プラットフォームを基盤とするヘルスケアDX推進モデルを推進

次代の成長を見据えた「Business Creative」の実現に向けた取り組み

お客様とともに新しいビジネスを「創造」するビジネス・クリエイティブ・コーポレーション（BCC：Business Creative Corporation）へ

- 新たな事業・サービスを開発するための組織新設
- 新たなベンチャー企業への出資と出資企業との連携強化
- 「BM X」（ビーエムクロス）と「bizcre」（ビズクリ）の販売強化

※ 「BM X」（ビーエムクロス）は、当社が創業から培ってきたネットワークソリューション導入実績を基に、企業にとって運用負荷を軽減し、必要な機能を選択、組み合わせることで、最適なネットワークソリューションを提供しDX推進をサポートするサービスです。

※ 「bizcre」（ビズクリ）は、「スタートからゴールまで経営戦略を推進する伴走支援サービス」をコンセプトにした「ビズクリクラウド」「ビズクリサポート」「ビズクリナレッジ」からなる経営戦略推進サービスです。

※ 当社の社名であるBCCは、創業時の営業創造株式会社の英称であるBusiness Creative Corporationに由来します

ヒトが生きる
Business Creativeを



BCC株式会社

ヒトが生きるBusiness Creativeを

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及びに国際的な経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社はこれを保証するものではありません。